

天然ガス自動車フォーラム主催 タイ・カンボジア・ベトナム視察調査団のご案内 ～東南アジア3国経済物流事情および天然ガス自動車の実態視察～

期間：2016年2月23日(火)～2月28日(日)

訪問国：タイ・カンボジア・ベトナム

【視察目的】

近年、世界のNGV(天然ガス自動車)は、資源の有効利用と大気環境改善の観点から普及が進んでいる。特に、アジアにおける大型貨物車については、長距離走行車を中心にその傾向が顕著です。

一方、日本においては、今年度メーカー車による大型CNGトラックの市場介入が予定されているものの実績は未だ少ない状況です。

今回は、大型CNGトラックを飛躍的に伸ばしているタイを訪問し、先進的な取組み事例の視察や政策制度の 情報収集をはかります。また、カンボジアを中止とした南部経済回廊の投資や物流インフラの事情も視察も行き、今後の日本での天然ガス自動車普及に向けての参考に致します。

【企画概要】

◆**団長：大聖 泰弘氏**《早稲田大学 理工学術院 教授》

1976年早稲田大学大学院理工学研究科博士課程を終え、1985年より同理工学部教授。エンジンの 燃焼技術や排気浄化、新燃料の利用技術に関する研究、自動車技術会副会長(2004年5月～2006年5月)、現在は国際自動車技術会連盟(FISITA)副会長、環境省中央環境審議会専門委員、国土 交通省交通政策審議会委員、経済産業所総合資源エネルギー調査会の各委員、その他、自動車の 環境・エネルギーに関連する委員会の委員、委員長等を務めている。

◆**視察テーマ・ポイント**

①タイにおける天然ガス自動車の普及状況を調査します。

※行政機関、自動車メーカー、容器・部品メーカー、スタンドなどを視察、訪問

②「タイ・プラスワン」で注目されるカンボジア～ベトナムの物流インフラ事情の情報収集等や、今年4月に 開通したメコン川にかかる「ネアックルン橋」を実際に渡り、南部経済回廊を実感していただきます。



【お問い合わせ先】

天然ガス自動車フォーラム事務局 担当:朝倉
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-12 (一般社団法人 日本ガス協会内)
TEL: 03-3502-0215 FAX: 03-3502-3676 E-mail: asakura.shuichi@gas.or.jp

【仮申込みについて】

※参加申込みの方は下記ご記入の上、この用紙をそのまま FAX 又は E-mail にてお送りください。

天然ガス自動車フォーラム事務局 宛 FAX: 03-3502-3676 又は E-mail asakura.shuichi@gas.or.jp

| | | |
|--------------|------------------------|------|
| 会社名 | 〒 | |
| | ご住所 | |
| 部署名/ お役職名 | 部署名: | お役職: |
| NAME | ← パスポートと同じ英字にてご記入ください。 | |
| お名前 | 電話: | |
| | E-mail: | |

※ご参加の場合は、仮申し込み後に正式な申込み書類等をお送りいたします。

天然ガス自動車フォーラム タイ・カンボジア・ベトナム視察調査団

●スケジュール

| | 月日(曜) | 発着地/滞在地 | 時刻 | 交通機関 | スケジュール | 食事 |
|---|--------------|---|-------------------------|---------------------|---|-------------|
| 1 | 2月23日 (火) | 羽田空港ご集合 東京(羽田)発 バンコク着 ↓ パタヤ | 09:00 11:00 16:00 | JL031 専用車 | 羽田空港 国際線ターミナルご集合 空路、バンコクへ 着後、ホテルへ 【パタヤ泊】 | × 機 夕 |
| 2 | 2月24日 (水) | パタヤ及び バンコク周辺 | | 専用車 | 終日：業務視察 ■行政機関、CNG自動車メーカー、容器・部品メーカーを予定 【バンコク泊】 | 朝 昼 夕 |
| 3 | 2月25日 (木) | バンコク周辺 | | 専用車 | 終日：業務視察 ■運送事業者、CNG自動車関連企業、スタンド等を予定 【バンコク泊】 | 朝 昼 夕 |
| 4 | 2月26日 (金) | バンコク発 プノンペン着 | 11:20 12:30 | 専用車 PG393 専用車 | バンコク空港へ 空路、プノンペンへ 着後、視察訪問へ 午後：業務視察 ■カンボジア経済事情/物流事情セミナー (JETRO予定) 【プノンペン泊】 | 朝 昼 夕 |
| 5 | 2月27日 (土) | プノンペン発 ↓ ↓ ↓ ホーチミン着 | | 専用車 | 陸路、ホーチミンへ(南部経済回廊にて) (途中、今年4月に開通したメコン川に架かる「ネアックルン橋」を渡ります) 午後：業務視察 ■運送事業者、CNG自動車関連企業等を予定 【ホーチミン泊】 | 朝 昼 夕 |
| 6 | 2月28日 (日) | ホーチミン発 東京(成田)着 | 08:10 15:35 | 専用車 JL750 | ホーチミン空港へ 空路、帰国の途へ 通関後、解散 | 朝 機 × |

※訪問先及び発着時刻、交通機関等は変更になる場合がございます。

利用航空会社：JL(日本航空)、PG(バンコクエアウェイズ)

- 費用 30万円前後(エコノミークラス利用の場合)
- 募集人員 20名様程度(先着順受付)
- 最少催行人員 15名様